

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、
持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

（宣言日・変更日） 令和3年 1月 25日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
事業活動を通じて社会におけるリユースを促進する。 障害者の一般企業への就労及び継続的な自立支援を行い地域で安心して暮らせる持続可能な社会の実現に貢献する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
リサイクル販売事業を通じて、再生利用を促進し消費サイクルを長くすることで廃棄物の発生防止を目標に事業活動を行っている。 障害の有無に関わらず、誰もが働きやすい職場作りを目指す。 時代の流れに適応し、福祉の枠を超えた企業内起業家を輩出する。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	昨年末までの取組目標	取組目標の達成状況	本年末までの取組目標
	事業活動における収入で利用者賃金を賄う B型事業所における工賃20,000円を達成	B型工賃 20,000円以上 全利用者の21%達成	B型工賃 20,000円以上 前年比10%UP
	子ども食堂の実施 konoki放課後等デイサービスの地域から小学生を対象に実施していく 隔月実施（4回/年）	未達成。制度上、自社施設を使用しての実施はできず。	子ども食堂へのサポート ボランティア参加 1回/年以上
	利用者との面談にて健康面を確認し必要なら助言していく（軽い運動や、服薬管理等） （1回/月）	達成。月に1回の面談を継続し実施した	面談の継続1回/月
	障害児の自立の確立と将来なりたい自分になれるように療育していく	療育、就労継続支援による職業訓練の実施	左記の継続
	女性が働きやすく活躍できる職場づくり 男性の育児休暇取得の確立を目指す	家族の体調不良時にも安心して働ける環境の整備 男性の育児休暇の対象がいなかった	次年度男性の育児休暇所得対象者がいるため、取得体制の点検。
	弊社売上向上の為の計画書に沿って目標数値達成を目指し経済成長に繋げていく	売上目標達成とはならなかった。 前年比5%アップ	売上目標達成の継続。
	ポスター等の掲示により地域へ情報発信する 権利擁護の研修に参加し職員一人一人の理解に繋げていく 5名参加	コロナウィルスの影響により、研修の中止 事業所内での虐待防止委員会の開催。法人内事例共有。	左記の継続。
	地域の美化活動実施（1回/月） ペーパーレス推進の為ICT化を目指す 印刷用紙5%削減	未達成。美化活動は不定期実施となった 業務改善システム開発に着手。次年度より運用開始予定。	美化活動への参加 4回/年
	リサイクル商品の販売を通じて廃棄物の削減及び再生利用の促進	リサイクル品販売を継続した 新たな仕入先確保による廃棄物の削減	リサイクル販売の情報発信 1回/月 フリーマーケット等の参加 1回/年
	放課後デイサービスの活動の1つに畑作業を行う 自然で育った恵みに感謝を感じ・学ぶ 苗植え・収穫・食育を1つのサイクルとして実施	達成。登呂遺跡での米作りと農園での野菜作りで調理し食した。	生ごみを使用したコンポーターの設置。 更なる循環サイクルを構築する 森林環境教育プログラムの実施 森づくりサポーター制度への参加
	誰もが働きやすい環境を整える為に、福利厚生充実を図る	従業員満足度調査の実施と調査結果を踏まえての改善計画。	満足度調査結果の数値向上（前年比） 福利厚生の利用率の算出
	福祉の枠を超えたパートナー企業との交流・情報発信を積極的に行う パートナー企業	達成。SDGs関連のイベントへの参加 パートナーシップに基づく活動（4団体）	2030SDGsカードゲームの実施 1回/年 パートナー企業との情報交換・交流

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社ライフプラス		
	（本社が届け出る場合はその事業所の数 5）		
業種	12. 医療、福祉		
代表者 職・氏名	職名	代表取締役	
	氏名	原田 陽子	
所在地	〒420-0803 静岡県葵区千代田4丁目2番21号		
URL	https://www.lifeplus-support.net/		
従業員（構成員）数	男性	41 人	女性 42 人 計 83 人